

BIG BEN

- p1 日本クラブの活動盛ん!
- p2 写真探訪: Car Boot Sale
- p3 領事便り: たびレジ、親子健康手帳
- p4-5 短信: 「立教英国学院創立 45 周年」他
- p6 貸し会議室のご利用を!
- p7 エッセー: 活気溢れる多人種社会
- p7 ボランティア募集
- p8 クラブサロン・同好会案内

日本クラブの活動盛ん!

今年も会員が参加できるセミナーやツアーといったクラブの活動が盛んだ。こういった行事は主に会員サービス委員会（岡本和夫委員長）、日英交流促進委員会（五百旗頭義高委員長）が中心となって、会員同士の親睦を深めるため、英国滞在を楽しんでもらうため、また、英国のことをもっと知ってもらうために企画されている。すでに行われた行事もあるが、これからの行事もかなりある。ここでは主な行事だけを紹介してみたい。こういった行事の詳細は日本クラブからの「お知らせメール」で告知される。

◆とっておき「パリ小旅行」ガイド < 5月23日 >

一昨年に引き続き JTB ヨーロッパ社長の清水克己ご夫妻によるパリ小旅行ガイドが開催され、33名の参加者があった。長年パリ在住経験のあるご夫妻が左岸地域を中心に、各種のお店やレストラン、お土産、アンティーク等について分かりやすく案内してくれた。また、紹介するお店の写真や、試食できる食材もご用意いただき、参加者からは「是非連休にパリへ行きたい」「ご紹介い



「パリ小旅行」セミナー風景

ただいた店に寄ってみます」「試食させていただき、大変参考になりました」といった感想が寄せられた。

◆シティ散策ツアー

お馴染みになったシティ公認ガイド坂次健司さんによるシティの散策ツアーは、今年は6回開催される。すでに第1回(6



シティ散策ツアーのガイド坂次さん(中央)

月4日シティ中央部)、第2回(7月23日シティ南部)、第3回(7月29日シティ東部)の散策ツアーは終了し、それぞれに20名前後の参加者があった。

このシティの歴史を知る散策ツアーは毎回好評で複数のコースに参加する人が多いこと、また散策終了後の自由参加の懇親会には多くの人が参加している。これからの散策ツアーは以下の通り。

- シティ中央部(2回目): 9月9日(土)
- シティ西部: 9月17日(日)*
- シティ北部: 9月23日(土)*

*今回初めての新课程

◆ワイナリー見学バスツアー < 9月30日(土) >

ロンドン南部サリーのドーキングにある英国最大のデンビーズ・ワイン・エステートを訪問するバスツアーで、工場内見学やブドウ畑ミニトレイン・ツアー、3種

(2面へ続く)

類のワインの試飲等盛りだくさんの内容で人気の行事。毎年違う時期の訪問となっているが、今年はブドウの収穫期の訪問となり、収穫風景が見られそうだ。



デンビーズ・ワイン・エステート

◆ジン蒸留所見学バスツアー < 10月15日(日) >

今年初めての企画で、ハンプシャーのウィットチャー



ボンベイ・サファイア・ジン蒸留所

チにあるボンベイ・サファイア・ジン蒸留所を訪問する。ウイスキーがスコットラン

ドのナショナル・ドリンクだとしたら、ジンはイングランドのナショナル・ドリンクである。ジンがどの様にして造られるかが見学できる。

◆日本酒セミナー < 10月5日(木)、26日(木) >

イギリスは日本食、日本酒ブームだが、日本酒の基礎知識がない日本人も多い。また、イギリス人を接待した時に、どの料理にどの日本



吉武理恵さんによる日本酒セミナー

酒が合うかも知っておきたい。そんな需要に応じて日本酒のプロモーションをしているサケ・サムライ・アソシエーションの吉武理恵さんが日本酒について試飲・試食付で分かりやすく解説してくれる。

※「お知らせメール」は日本クラブへメール登録をしている方に配信されます。登録は会員であれば家族も含めて誰でも無料です。詳しくは日本クラブHP：
< www.nipponclub.co.uk > 参照

写真探訪 Around London

[Car Boot Sale]

家を整理すると要らないものがたくさん出てくる。そんな不要なものを車のブーツ（トランク）に積んで、空き地や学校の校庭で週末に開かれるバザーに行って売り払う。これがカーブーツ・セール（カーブーツ・セール）の始まりだ。アメリカではガレージ・セールと呼び、出掛けなくとも自宅のガレージに友人や知り合いを呼んで売ること、ことが済んでしまうが、イギリスではガレージのある家は少ないし、しかも、知り合いに売るよりも、他人に売の方が売りやすいということもあってカーブーツ・セールは各地でとても盛んだ。時には価値を知らない人が有名な陶芸家の作品を10ポンドで売りに出し、それを買った人が競売会社に持っていったら、何と2000ポンドの値段が付いたというウソのような話も伝わっている。目利きには思わぬ掘り出し物が出るので、なかなか目が離せない。

(Hollowayで 文・写真：加藤節雄)





たびレジ、親子健康手帳



皆様、夏休みのご旅行はいかがだったでしょうか？
楽しい休みでしたか？ 旅行先でトラブルには遭わなかったでしょうか？ 幸いなことに、私は今まで大きな旅のトラブルには遭遇していませんが、備えあればうれいなしの諺もあります。まだ休みをとっていない方は、もう一度旅の安全対策を確認し、防ぐことのできるトラブルには遭わないよう気を付けてください。

今回は、「たびレジ」と「親子健康手帳」（母子手帳）についてご紹介します。

1 たびレジは、海外旅行や海外出張される方が、旅行日程・滞在先・連絡先などを登録すると、滞在先の最新の渡航情報や緊急事態発生時の連絡メール、また、いざという時の緊急連絡などが受け取れるシステムです。メールの宛先として、ご自身のアドレス以外にご家族や職場のアドレスも登録できます。無差別テロ、大規模デモなど海外では、いつ何が起こるかわかりません。また、火山噴火、地震など自然災害もいつ発生するかわかりません。少しの手間で、何かあったときは情報を受け取れます。これから海外旅行や出張に行かれる方は、是非ご利用ください。詳しくは <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/> をご覧ください。

2 親子健康手帳（母子手帳）ですが、一般社団法人親子健康手帳普及協会（以下、親子健康手帳普及協会）から外務省に対し、海外に居住されているお子様のいらっしゃる邦人の皆様へ親子健康手帳（母子手帳）を無償にて提供したいとの申し出があり、当館を通じて皆様にお届けすることとなりました。

この親子健康手帳（母子手帳）は、日本国内では、現在 176 の自治体を通じて配布されているもので、健康カルテとしての機能、お子さんの成長に応じた必要情報と記録のページ、お父さんのためのページ等を備えた日本語の手帳です（「予防接種の記録」ページには

一部英語が併記されています）。

次の条件に当てはまる方は、以下の 3 通りの方法でこの手帳を入手いただけますのでご利用ください。

<条件>

現在、ご自身または配偶者が妊娠している方、20 歳以下のお子様がいいらっしゃる方

<入手方法>

(1) 在英日本国大使館での入手

領事待合室に備え付けてありますのでお持ちください。

(2) 「一日領事館」での入手

遠隔地の方へは、「一日領事館」として領事が出張する際にお渡しできます（事前に予約してください）。

(3) 郵送での入手

親子健康手帳（母子手帳）を希望される旨の一文（形式任意）と「返信用封筒※」を当館領事班（Consular Section）宛に郵送していただければ、当館から郵送いたします。

※返信用封筒には、氏名・住所を記載し、Large 1st または Large 2nd の切手を貼ったものをご用意下さい。親子健康手帳（母子手帳）は A5 サイズ（A4 サイズの半分）、約 125 グラムになりますので、親子健康手帳（母子手帳）のサイズに合った封筒をご用意ください。

なお、親子健康手帳（母子手帳）の数には限りがありますので、あらかじめご了承ください。今後の配布の有無等については、親子健康手帳普及協会に直接お問い合わせください。

親子健康手帳普及協会 <http://oyako-kenkotecho.com/>

短 信

COMMUNITY PLAZA



①



②



③

チンドン屋さんが登場

7月14日(金) ロンドンの大英博物館のグレートコートにカラフルな衣装をまとったチンドン屋さんが登場し、居合わせた観衆は物珍しそうにパフォーマンスを見物した。このチンドン屋グループは東京の「ちんどん月島宣伝社」(堀田祐子親方)の一行で、当日は大英博物館で開催された「北斎展」の特別イベントとして、ジャパン・ハウスが招聘したもの。北斎が活躍した江戸末期には催し物や新製品の宣伝媒体としてチンドン屋が活躍していた。また一行はこれから開館するジャパン・ハウスの宣伝のため、ウエストミンスター・ブリッジを練り歩きながら鐘

と太鼓の演奏で通行人の目を引いた。(写真①・②提供：ジャパン・ハウス)

益子陶芸展

1920年にコーンウォールのセント・アイブスに日本で陶芸の修業をしたバーナード・リーチと栃木県益子の濱田庄司がリーチ工房を築いて以来、セント・アイブス町と益子町は交流をしているが、2012年には正式に友好都市協定を結んだ。それから今年には5周年を迎える。これを記念してロンドンの日本大使館では益子陶芸美術館と提携して益子陶芸展が開催される。濱田庄司やバーナード・リーチの作品をはじめ、益子陶芸美

術館が所蔵する益子焼の作品が展示される。(写真③濱田庄司の作品)

●益子陶芸展

9月4日(月)～10月20日(金)
平日 9:30～17:30 (日本大使館ギャラリー) 入場無料 (入場には写真付きIDが必要) ※展示場は一時的に臨時閉鎖されることもあるので、事前に大使館HPで要確認

小林純子コンサート

好評だった昨年のコンサートに続き、在英ピアニスト小林純子さんがオックスフォード大学のホリウェル・ミュージック・ルームで今年も2日間にわたってコンサートを開く。このミュージック・ルームは

立教英国学院創立 45 周年

日本初の全寮制私立在外教育施設として1972年に創設された立教英国学院(佐藤忠博校長)が今年で創立45周年を迎え、7月8日にはウエスト・サセックスのラッジウィックにある同校のチャペルで45周年記念礼拝があった。記念礼拝には立教関係者をはじめ、鶴岡大使、ウエスト・サセックス・ホーシャム地区の司教、地元市議会副議長等、多くの来賓が参加した。72年に本格的な海外ボーディング・スクールとして小学部19名でスタートした同学院は、現在生徒数は小学校5

年から高校3年までで合計172名、教員は日本人28名、イギリス人は非常勤、プライベート・レッスン教員を合わせて35名が勤務している。日本クラブ会員のお子さんで立教英国学院のお世話になった人も多いようだ。(写真は礼拝風景：立教英国学院提供)



短 信

COMMUNITY PLAZA



1748年に建てられたヨーロッパ最古の音楽専用のホールでハイドンもここで演奏した記録が残っている。演奏は初日がモーツァルト、ベートーベン、シューベルト、2日目がベートーベン、ショパン、リスト (写真④)

● Junko Kobayashi

Holywell Music Room

Holywell Street, Oxford OX1 3BN

9月16日(土) 午後5:00

9月17日(日) 午後3:30

入場料: £15

www.ticketsoxford.com/whats-on/?promotor=1086

● ジャパン祭り
9月24日(日)

今年第9回目を迎えるジャパン祭りは9月24日(日) 昨年と同じ会

場のトラファルガー広場で開催される。ステージではゲストを迎えての酒樽割りや和太鼓演奏、ダンスなどが行われ、露店では和食が食べられる。このジャパン祭りの主催団体の一つとなっている日本クラブは、今年も祭り当日のお手伝いをするボランティアを提供することになっている。ボランティアの詳細はP7参照。(写真⑤は今年の夏祭り)

● スキタイ民族展

紀元前8世紀から紀元前3世紀にかけて黒海の北部ウクライナ地方を中心にシベリアに至る広大な範囲にわたって活動していたイラン系の遊牧騎馬民族のスキタイ人は、勇猛な兵士としても知られているが、その実態は謎に包まれているところが多い。

い。大英博物館ではそんなスキタイ民族に焦点を当て、サントペテルブルグのエルミタージュ国立美術館やその他のコレクションから200点以上の遺品や資料を集め、スキタイ文化の解明に迫る展覧会を開催する。スキタイ族の遺品はシベリアの凍土の中から発見され、完全な形で残されているものが多い。(写真⑥スキタイの騎兵)

● Scythians: warriors of ancient Siberia

Sainsbury Exhibition Gallery

The British Museum

Great Russell Street, London

WC1B 3DG

9月14日(木) ~ 1月14日(日)

入場料: £16.50

www.britishmuseum.org/scythians

* * * * *

福島庭園開園5周年記念式典

ロンドンのホーランドパーク内にある福島庭園で7月20日(木)、開園5周年記念式典が開催された。式典には鶴岡大使、ケンジントン&チェルシー区のロッシ区长及び区の関係者、福島県本宮市の高松市長、英国訪問中の福島県の中学生、英国福島県人会(しゃくなげ会)のメンバー等多数が参加し、5周年の節目を祝った。この福島庭園は2011年に起こった東日本大震災で大きな被害を受けた福島県をはじめ他の被災地の復興を祈願するために同公園に建設さ

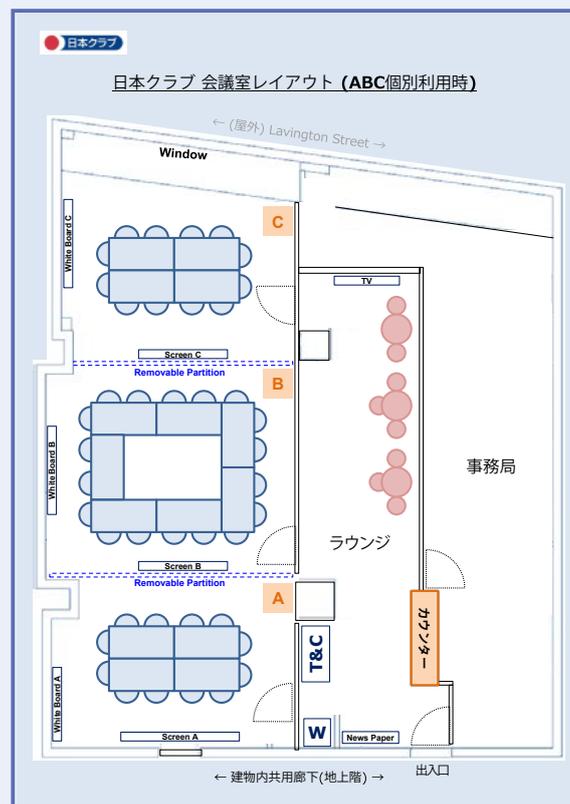
れたもの。また、本宮市では市内に英国庭園を建設中だが、それにともない区役所では本宮市の「英国庭園」とケンジントン&チェルシー区の「福島庭園」との姉妹庭園協定の締結式があった。(写真は福島庭園での本宮市の木「まゆみ」の記念植樹)



日本クラブ貸し会議室

会員であればどなたでもご利用いただけます

貸し会議室利用時間・料金					
	平日			土 曜	
自 至	10:00 ~ 13:30	14:00 ~ 17:30	18:00 ~ 20:45	10:15 ~ 12:45	13:15 ~ 15:45
A or C (各 12名)	£61	£61	£55	£44	£44
	£122			£88	
	£116			£117	
B (18名)	£66	£66	£60	£60	£60
	£132			£120	
	£126			£192	
A + B or B + C (各 26名)	£127	£127	£115	£104	£104
	£254			£208	
	£242			£369	
A + B + C (各 34名)	£188	£188	£170	£148	£148
	£376			£296	
	£358			£546	



会員の皆様へお願い

- ★日本クラブは、2017年10月より新年度に入ります。
- ★今年、新たに英国の永住権をとられた方・永住者で60才になられた方
会員区分の変更をいたしますので、9月20日までに永住権及び年齢の証明書(コピー)を事務局まで提出ください。既に、変更をされている方は提出していただく必要はありません。インボイス発行後のカテゴリの変更はいたしません。発行後の変更は翌年の請求からとなりますのでご了承ください。
- ★新年度の更新を希望しない方は9月20日までに9月30日付の退会届をご提出ください。
- ★住所変更をされた方は、住所変更届をご提出ください。
- ★ご質問・ご不明な点がある方は事務局にお尋ねください。

連絡先 m.konotsune@nipponclub.co.uk

020-7921-9490 担当 (此常)

2018年度会費請求のお知らせ

(2017年10月～2018年9月)

個人会員には9月下旬に新年度年会費請求書を送らせて頂きますので、デビット・クレジットカード(電話受付可・Amex Cardは除く)及び銀行送金(インボイス番号入力必須)にてお支払いくださいようお願いいたします。また、**法人会員正会員**の方々には10月初旬に法人会社ごとにまとめて発行いたします。

*会員料金は下記表の通りです。

会員種別	会員区分	入会単位	会費/年
法人会員	正会員	家族	£145
	駐在員	家族	£145
個人会員	一般	家族	£45
	永住者	家族	£25
	同上60歳以上	家族	£15
	学生	個人	£30



活気溢れる多人種社会

ロンドンは800万人以上の人間が住むメガロポリスである。そして、その半分以上がロンドン以外で生まれた人だと言われている。ロンドンで日常話されてる言語は300以上を数えており、この数字はニューヨークよりも多い。街を歩いても地下鉄やバスに乗っても英語はほとんど聞こえてこない。イギリス人はどこへ行ってしまったのだろうかと思わずにはいられない。

アメリカへの移民が星条旗への忠誠を誓い、アメリカ人であることを強要されるのとは異なり、イギリスの移民は母国の言語や服装、文化やライフスタイルといったものをそのまま持ち込んで住んでいる。ニューヨークが多くの人種が集まって構成されている都市と言うならば、ロンドンは多くの人種がそれぞれに自分の領域を確立した集合体として構成されていると言えるだろう。

ロンドンはイギリスの首都でありながら、イギリスではない。現代のロンドンには長い年月をかけてイギリス人が築いてきた土台の上にちゃっかりと乗った移民の世界であるとも言える。「来る者は拒まず」というイギリス人が持つ寛容性と許容性がそうさせたと言えるかも知れないが、現代のロンドンには正にマルチ・レーシャ

ル・ソサエティー（多人種社会）なのである。

この多人種社会がロンドンを多様性のある活気に溢れた社会にしていることは間違いない。違う文化がお互いに刺激し合い、葛藤し、融和して新しい文化を生み出す、ロンドンではそんなことが日常的に起こっている。時々人種差別問題が新聞紙面を賑わしたり、暴動や略奪事件がテレビ画面に登場したりするが、ロンドンはそれを超えるだけの活気と魅力を備えた都市なのである。

労働力が足りなくなれば移民を受け入れ、移民が増え過ぎればそれを規制し、労働党政権が長く続けば、保守党に政権を取らせるといったバランス感覚がイギリス人は非常に発達している。問題が起こった時には討論をし、行き過ぎを是正し正しい方向へ進もうという性質が、サッチャーやブレアという世界的な首相を生み出した土壌でもある。古き良きものを残しながらも、常に進取の気性を兼ね備えたロンドンは、多くの移民を飲み込んで、ますます文化豊かな魅力のある都市としてゆるぎない地位を築いている。

そんなロンドンに住む我々日本人も、多人種社会の恩恵を受けながら、うまく隣人と付き合っていく術を習得しなければならない。それがまた我々自身の国際性を高めることにもなる。

ボランティアを募集します (詳しくは事務局へ)

● ジャパン祭り

今年のジャパン祭りは9月24日(日)にトラファルガー広場で行われますが、実行委員会からの要請で今年も日本クラブからボランティアを供出します。募集人数は午前の部が4名程度、午後の部が2名程度です。出来れば日本語が話せた方が良いとのこと。詳しい役割は9月中旬まで決まりません。ボランティア全員に特製ジャパン祭りTシャツが支給され、午前の部の参加者には弁当も支給されます。今年第9回目を迎えるジャパン祭りは英国日本人会を中心に日本クラブを含む日英関連団体が主催しています。



昨年のジャパン祭り

● 日本庭園清掃作業

恒例のハマースミス公園にある日本庭園の清掃作業が今年も10月8日(日)に行われます。ロンドン西部シェパーズ・ブッシュにあるこの庭園は1910年の日英博覧会の際に造園された英国最古の公共日本庭園で、毎年日本クラブでは公園友の会、ハマースミス&フラム区役所等と連携してボランティアによる清掃作業をしています。作業は庭園の一般的清掃をはじめ、池の藻の除去、樹木や灌木の剪定、植樹や花植え等で、参加者には日本クラブから日本食弁当と水が支給されます。昨年は日本クラブから30名程度が参加しました。道具は用意します。



昨年の日本庭園清掃作業

日本クラブ理事の交代

◆日英交流促進委員会（副）：
尾島 聡氏から河崎 崇氏へ（ともに伊藤忠）

メールアドレス登録を！

日本クラブでは「びっぐべん」「診療所だより」その他会員が参加できる各種催し物案内や会員の特典情報等をメールで配信しています。メールアドレス登録は日本クラブのホームページからダウンロード出来ます。会員であれば家族も含めて誰でも登録できます。

www.nipponclub.co.uk

日本クラブ・ゴルフ同好会

◆月例会：開催中
◆会 場：Maidenhead Golf Club
◆問い合わせ：☎ 07810-545023（西川）
charles.nishikawa@btinternet.com
随時入会受付中（申し込みはHPから）

日本クラブ・ブリッジ会

◆例 会：毎週木曜日（11:30am 開始）
◆会 場：ヤングチェルシー・ブリッジクラブ
(<http://ycbc.co.uk/>)
◆問い合わせ：reikoe@btinternet.com（榎枝）
見学者歓迎

日本クラブ・グリーンコーラス

◆練習日：毎週月曜日（10:15～12:30）
◆会 場：Trinity Church, Golders Green
◆問い合わせ：mail@tokukojay.demon.co.uk
（大谷トク子）

日本クラブ囲碁会

◆例 会：毎週土曜日（14:00～20:00）
◆会 場：Inn of Court Pub
地下鉄 Chancery Lane Exit 3より直進2分
◆問い合わせ：☎ 07956-594040（田中）
tanaka@gokichi.org.uk

クラブサロンのご利用を！

日本クラブのクラブサロンはロンドン中心部セント・ポール大聖堂のテムズ川対岸のサザックにあります。ラウンジや会議室、ソフトドリンク、JSTV等のサービス施設があります。テムズ川南岸のこの地区は再開発が進むエリアで、テートモダン・ギャラリーを始め、数々の店やレストランが並んでいます。地下鉄ジュビリー線のサザック駅から徒歩5分、ロンドン・ブリッジ駅からは10分の便利な距離にあります。会員であれば誰でもご利用になれます。



地図はホームページ（www.nipponclub.co.uk）の「日本クラブご案内図はこちら」を参照してください。

*建物入口のレセプションで、日本クラブへ行くと教えてください。（会員証の提示を求められることもあります）
*閉館時間以外はシャッターが降りていて入場出来ません。

● Nippon Club

Ground floor, Europoint Centre
5-11 Lavington Street
Southwark, London SE1 0NZ

TEL：020-7921-9490, Email：jimukyoku@nipponclub.co.uk

月曜～金曜：午前10時～午後9時（事務局は午後6時まで）

土曜：午前10時～午後4時（事務局は休日）

日曜・祭日は原則休館

ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、学習指導要領に準じた教育を実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- 整った学習環境
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英会話や英語活動
- 英語検定や漢字検定の実施
- 現地校との交流
- 放課後の楽しい部活動（5年生以上）
- 通学バス利用可



ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、国語（日本語）の勉強をする「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 授業回数年間約40回
- 校舎はアクトン、プレント、クロイドンの3校舎
- 小・中学部・高等部（学習指導要領に準じたカリキュラム）
- 日本語科（日本語を第2母国語とし、日本語の習得を望む児童生徒対象に7クラス設置）

入学・転入学随時受付 TEL: 020-8993-7145

●日本クラブ 在英日本企業300社がサポートしています / 英国で50年以上に亘り日本語で最新医療を提供しています

NIPPON CLUB メディカルクリニック

内科
小児科
一般診療

東京慈恵会医科大学の派遣医師が常勤しています

- 各種旅行傷害保険取扱
- 海外派遣員医療保険取扱
- 健康診断・婦人科検診随時実施
- キャッシュレス対応

内科・小児科を中心とした一般診療に加え、健康診断、乳幼児検診、婦人科検診、各種予防接種を行うほか、日本人専門医による内視鏡検査も行っています。最新設備を備えた総合病院内で診療しているため、CT/MRIなどの専門検査や各種専門医への紹介・入院手続が可能です。

旅行
保険で
キャッシュ
レス

www.nipponclub.co.uk/clinic

Hospital of St John & St Elizabeth (Brampton House 1F)

60 Grove End Road, London NW8 9NH (Jubilee線St John's Wood駅から徒歩3分)

020-7266-1121

（要予約、年末年始と祝日を除く毎日診療）